

様式 1

事 業 報 告 書  
(自 令和 2 年 6 月 1 日 至 令和 3 年 5 月 3 1 日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人社団小松診療所
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 ( ☒ 出資持分なし ☐ 出資持分あり )
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人
- ☐ 出資額限度法人 ☒ その他
- ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用
- 注) ①から③のそれぞれの項目(③は社団のみ。)について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)
- (2) 事務所の所在地 静岡県浜松市浜北区小松 3 3 6 番地の 2
- 注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。
- (3) 設立認可年月日 平成 7 年 6 月 2 7 日
- (4) 設立登記年月日 平成 7 年 7 月 6 日

2 事業の概要

- (1) 本来業務(開設する病院、診療所又は介護老人保健施設(医療法第 4 2 条の指定管理者として管理する病院等を含む。)の業務)

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
診療所	小松診療所	静岡県浜松市浜北区小松 3 3 6 番地の 2	

- 注) 1. 地方自治法第 2 4 4 条の 2 第 3 項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を[ ]書で記載すること。
3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

- (2) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項
- 令和 2 年 7 月 2 9 日 令和 1 年度決算の決定
- 令和 3 年 5 月 3 1 日 令和 3 年度の事業計画及び収支予算の決定

様式 2

法人名 医療法人社団 小松診療所

※医療法人整理番号

所在地 浜松市浜北区小松 3 3 6 番地の 2

財 産 目 録  
(令和 3 年 5 月 3 1 日現在)

1. 資 産 額	154,808 千円
2. 負 債 額	78,503 千円
3. 純 資 産 額	76,305 千円

(内 訳)		(単位：千円)
区 分		金 額
A 流 動 資 産		113,585
B 固 定 資 産		41,223
C 資 産 合 計 (A + B)		154,808
D 負 債 合 計		78,503
E 純 資 産 (C - D)		76,305

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

建 物 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式 3 - 2

法人名	医療法人社団小松診療所	※医療法人整理番号				
所在地	浜松市浜北区小松 3 3 6 番地の 2					

貸 借 対 照 表  
(令和 3 年 5 月 3 1 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	113,585	I 流 動 負 債	11,682
II 固 定 資 産	41,223	II 固 定 負 債	66,821
1 有 形 固 定 資 産	28,001	負 債 合 計	78,503
2 無 形 固 定 資 産	3,843	純 資 産 の 部	
3 そ の 他 の 資 産	9,379	科 目	金 額
		I 資 本 金	0
		II 資 本 剰 余 金	0
		III 利 益 剰 余 金	76,305
		IV 評 価 ・ 換 算 差 額 等	0
		純 資 産 合 計	76,305
資 産 合 計	154,808	負 債 ・ 純 資 産 合 計	154,808

(注) 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

様式 4－2

法人名	医療法人社団小松診療所	※医療法人整理番号					
所在地	浜松市浜北区小松 3 3 6 番地の 2						

損 益 計 算 書  
(自 令和 2 年 6 月 1 日 至 令和 3 年 5 月 3 1 日)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	102,473
2 事業費用	90,807
本来業務事業利益	11,666
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	0
2 事業費用	0
附帯業務事業利益	0
事業利益	11,666
II 事業外収益	4,244
III 事業外費用	816
経常利益	15,094
IV 特別利益	0
V 特別損失	0
税引前当期純利益	15,094
法人税等	72
当期純利益	15,022

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。  
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

様式 6

監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団小松診療所  
理事長 金子 重久 殿

私（注１）は、医療法人社団小松診療所の令和１年会計年度（令和２年６月１日から令和３年５月３１日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注２）の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和３年７月２９日

医療法人社団小松診療所

監事 金子 美恵



（注１）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注２）事業関係者との取引がある医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者とのお史匹の内容に関する報告書」とし、社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。